

かがやき 新聞 十二月号

京都市役所 文化市民局 地域自治推進室

京都市北部山間かがやき隊 京北担当

菅本 千尋

お問い合わせ(右京区役所 京北出張所)

電話(075)852-1811

E-mail suqdc132@city.kyoto.lg.jp

京北の秋はぐちそうの秋

山々の木々が綺麗に色づき京北のまちを彩る11月、京北の山国地区にあるペンション上桂にてこの地域の食材をふんだんに使い、京北地域の異なるお店の方々が協力して作ったランチを食するイベントが行われました。嬉しいことに京北で飲食店をされているお店全てが参加したそうなので、まさに京北を代表する催しが二日間に渡り開催され、私は初日にお邪魔させて頂きました。当日は地元の方が多いのかな、と考えていましたが意外にも？街中からお越しの方が多かったようです。どうやら、事前にラジオや地元テレビに出演して広報していたため普段とは違った層がお越しになったようです。京北商工会女性部の方々が以前から試食会を開き、食材同士の組み合わせを検討して選ばれたお料理はとて美味しく、外に見える紅葉もランチのひとつを楽しませてくれていました。聞けば二日目も満員御礼だったそうで、やはり美味しい物というのは人を惹きつけるな、と思いました。自分自身感じた事は、数を決め街中で販売したり、京北のイベントで食べることが出来れば、と思いました。見栄えの良さ、食材の美味しさ、箸やお膳のしつらえは普段のランチとは違ったワンランク上の特別な体験をさせてくれます。このイベントに限らず、また、何かの機会にお目見え出来るのを楽しみにしています。ご馳走様でした！



京北の食を学生の若者たちへ

立命館大学にて京北の食材を学生の保護者の方々に味わっていただく機会があり参加させていただきました。乾杯には立命館大学の学生が企画に加わった「一陽来福」が振る舞われ、全国から集まった父母の方々の評判も良く、販売コーナーで用意していた50本ほどのお酒は完売してしまいました。料理も京北で採れた野菜や鹿肉を使った料理やスイーツが並び、各テーブルからは美味しい、という声が上がっていました。この取組は学生達に少しでも良い食材を食べて貰い、京北が「食の里親」になってあげたい、という想いから行われています。2017年度からは大学、生協とも連携しさらに京北産の食材を使った料理が構内で供されます。京北から大学構内にいる延べ1万5千人の胃袋を喜ばせる大きな取組が始まるうとしています、今後が楽しみです。



京北の隣町、中川地区

先日、京北の少し手前にある中川という北山杉で有名な場所であり、最近も映画「古都」のリメイクが撮影された場所へ行ってきました。主要道路の162号線から一つ外れた場所にあり、北山杉の山並みと閑静な町並みが見られる場所です。この写真は山手の中腹に位置する場所から撮った写真ですが、コンパクトな町の景観と自然は京北のひろびろとした景色とはまた一味違った魅力があります。中川地区の合言葉は「自然がごちそう」です。京北へ来られる際には少し寄り道をして中川の佇まいを歩いて散策して楽しんでみてはいかがでしょうか。

